

企業の成長発展をサポートする
日本経営者同友会



日本経営者新聞

発行所 (C)日本経営者新聞社

東京都千代田区神田錦町3-2

No.54 (通巻351号)

年間購読料 8400円

No.54(通巻第351号)

JAPAN PRESIDENTS JOURNAL

編集局 ☎03-5280-6222



日米首脳会談 6月ホワイトハウス



米国現地時間6月7日、安倍晋三総理大臣
ホワイトハウスにてドナルド・トランプ大統領と会談

ホワイトハウスでの両首脳会談

現地時間6月7日午後、ホワイトハウスにてドナルド・トランプ大統領と会談が行われた。トランプ大統領は、首脳会談に先立ち「友人の安倍晋三首相と会うのを楽しみにしている。北朝鮮と貿易について話し合う」と自身のツイッターに投稿した。

今回の日米首脳会談は、12日シンガポールで開かれる米朝首脳会談での対応について話し合い、北朝鮮の完全な非核化に向けての連携を確認するという日米関係の今後の行方や世界情勢を左右する重要な時間となった。



両首脳会談の様子
(出典：内閣広報室)

会談後、安倍首相は、「米朝首脳会談において日米は完全に一致して、その成功を目指している」と強調。

トランプ氏は、「最大の圧力」という言葉はもう使わない」と表明。北朝鮮から具体的な行動を引き出していく方向で意見が一致し、トランプ氏から米朝首脳会談で拉致問題を提起する発言があった。両首脳は、引き続き拉致問題解決に向けて日米で協力することを再確認した。

またこれまでトランプ大統領は「対日貿易赤字」にこだわっていたが、今回、安倍首相は、対日貿易赤字額以上に在米日系企業が輸出を行っていることや、米国への投資を通じた米国の雇用問題の日系企業の貢献等について説明した。これをトランプ氏は高く評価し、今後日米貿易取引について更に議論をしていく方向性が示された。

米朝首脳会談



握手を交わす両首脳
(出典：トランプ大統領ツイッター)

12日、トランプ大統領と金正恩(キム・ジョンウン)北朝鮮委員長は、シンガポール・セントーサ島にあるカペラホテルで首脳会談を行った。冷戦期を通じて敵対関係にある米朝の首脳会談は歴史上初のことであり、両国の敵対関係の解消を演出する場となった。会談後、トランプ氏は「完全な非核化に時間がかかる」と表明した一方「いったんプロセスを始めれば、殆ど終わる」とも強調。

また金委員長が、ミサイルエンジンの実験場を廃棄すると約束したことが会談後に署名された共同声明には、具体策が示されていないため、対北朝鮮問題にはまだ時間を要すると思われる。



共同声明に署名する両首脳
(出典：トランプ大統領ツイッター)

拉致問題について

安倍首相は、12日夜、トランプ大統領と電話で協議し、米朝首脳会談について報告を受けた。電話協議後、安倍首相は記者団に対し、「トランプ氏の強力な支援を得ながら、日本が北朝鮮と直接向き合い、解決していかなければならないと決意している」と述べた。トランプ大統領は、今後も金委員長との会談を重ねていくことを明らかにしており、安倍首相も米朝間での非核化協議の進展を見ながら、日朝間の協議を進めていくことになると思われる。また安倍首相は、6月14日に72歳の誕生日を迎えるトランプ大統領へ祝福のメッセージを伝えた。

恒例ホワイトハウス訪問

今年6月、日本経営者同友会・下地常雄会長、徳田ひとみ代表理事が、アメリカ・ホワイトハウスより招待を受け、日本経営者同友会メンバーと共に訪米した。
訪米メンバーたちは、ワシントンDCのホワイトハウスでのドナルド・トランプ大統領主催のパーティーに参加した。
6月12日のシンガポールでの米朝会談の為に不在となったトランプ大統領の代りをメラニア夫人とペンス副大統領御夫妻が務めて変わらざる和やかな会となった。
現地滞在中は、米国議事堂内でのレセプションにも参加し、トランプ政権の閣僚をはじめとする各界要人と歓談した。
(詳細については、次号で掲載)

下地ミキオを支える集い「縁」会 2018 の開催



支援者の皆様にご挨拶をする下地議員

6月7日、ホテルニューオータニ(東京・千代田区)にて下地幹郎衆議院議員(日本維新の国会議員団政調会長)を支援するパーティー「縁」会2018が開催され、下地議員の後援会関係者や同志の国会議員が多数激励に駆けつけた。
内閣官房長官の菅義偉衆議院議員は「下地ミキオ議員は臆せず自分の思いを発信していた。私ももともと沖繩は極めて大事な。沖繩に様々な負担を頂いて、目に見えない形で振興策を進め基地の負担軽減に動きたい」と述べた。
日本維新の会共同代表の片山虎之助衆議院議員は、「こういう人こそ(下地議員)がこれから世の中を動かす」と激励した。
元厚生労働大臣の塩崎恭久衆議院議員は、「下地議員には生命力がある。どんなことがあっても生き残っている」と氏のバイタリテイと行動力を高く評価した。



国会議員等の皆様と乾杯

下地議員を激励する青空球児師匠

鈴木宗男新党大地代表は、「下地議員は野党ではなく与党で頑張るのが一番似合っている。その機運ができてきた」と話した。
その他、希望の党代表の松沢成文衆議院議員、元農林水産大臣の森山裕衆議院議員、日本維新の会・沖繩県総支部代表・儀間光男衆議院議員、下地ミキオ後援会の當山護会長らが挨拶した。
会の終盤には、亀井静香氏が応援に駆けつけた。最後には、一般社団法人漫才協会会長を務める青空球児氏が舞台上で登場。本人のギャグ「ゲロゲロ」を披露、会場は大爆笑で「縁」会に花を添えた。



米国議事堂内
レーガン大統領銅像の前で



下地会長の長年の友人である
ワシントンポスト CEO ライアン氏と



新時代を切り拓き、企業の発展に貢献する経済団体です。

ブータン特集



ブータン王国トブゲイ首相訪日

ブータン王国ツェリンク・トブゲイ首相御夫妻が4月10日〜13日に公式訪問 ブータン国首相代表団としてドルジ外相・ナムゲル大使・ワンディ二国間局長 その他政府関係者が同行

首相ご夫妻歓迎会

4月10日早朝の便で、東京に到着したトブゲイ首相御一行は、同日夜、帝国ホテル(東京都千代田区)にて開催された首相ご夫妻歓迎会に出席された。
主催：在東京ブータン名誉総領事館・在大阪ブータン名誉総領事館・在鹿児島ブータン名誉総領事館・日本ブータン友好協会 共催：日本ブータン学会・日本GNH学会・ブータンコミュニティ。



御挨拶をするトブゲイ首相

ブータン王国からは、トブゲイ首相ご夫妻、ドルジ外相、ナムゲル大使を始めとする首相代表団総勢9名が出席され、平松賢司在ブータン王国日本特命全権大使ご夫妻と外務省アジア大洋州南西アジア課の沼畑光毅地域調整官が来賓として出席された。

「トブゲイ首相は、日本による長年の友好と支援に感謝します。小国であるブータンにとって今後も日本の力が必要です」と出席者に挨拶された。

主催者代表として徳田ひとみブータン名誉総領事は、「ブータンは地理的に遠い国だが、心は寄り添い、とても日本に近い国だ。遠くヒマラヤの麓からお越し頂いた皆様と、これからもっと深い絆で結ばれ、このひと時が心暖まる和やかな会になり、ますます日本とブータンの友好関係が進むよう願います」と挨拶した。

トブゲイ首相は、150名の出席者たちと歓談され、和やかな親睦の会となった。



挨拶をする徳田名誉総領事

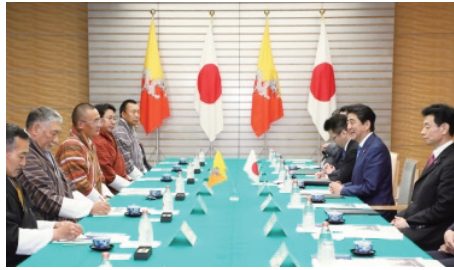
首相歓迎会会場内の様子

日・ブータン首脳会談

4月11日、安倍首相は、トブゲイ首相と首相官邸にて会談を行った。両首相が会談するのは、14年のトブゲイ首相の訪日以来。

会談の冒頭、安倍首相は、「皇室・王室関係者の往来、経済協力などを通じて培われた信頼に裏打ちされた日本とブータンの友好関係を政治、経済、文化、人的交流を含めたあらゆる分野で一層発展させていきたい」と述べた。

トブゲイ首相は、日本によるおもてなしへの感謝と、これまでの日本からの経済協力に対して謝意を述べ、後発開発途上国(LDC)からの卒業を目指し、第十二次五カ年計画が7月から開始されるので日本からの支援を期待する旨を伝えた。



日・ブータン首脳会談の様子 (出典：内閣広報室)

とを再確認した。また安倍首相はトブゲイ首相に、日本の抱える拉致問題の早期解決への理解と協力を求め、トブゲイ首相からの支持を得た。

トブゲイ首相は、北朝鮮問題については核・ミサイルの廃棄を実現するために、最大限の圧力を維持しなければならぬことを再確認した。

共同記者会見 (出典：内閣広報室)



ブータン王国は、最大の貿易相手国のインドに経済面で長く依存してきた。2000年代以降、中国との国交樹立に向けての動きは、反発したインドが13年に経済支援の一部を突然廃止したために立ち消えになった。両大国の狭間に位置する国として、双方との友好関係を維持を試みている。隣国との問題を抱えるブータン王国であるが故に、トブゲイ首相は、日本が直面する北朝鮮問題に深く支持を示したと思われる。

河野外相、トブゲイ首相を旧吉田邸に招く

4月13日、トブゲイ首相御一行を神奈川県大磯町にある旧吉田茂邸に招き、夕食会を開催した。ブータン王国は2020年の東京五輪・パブリックの事前キャンプを同町内で開催することが決まっております。会談の冒頭では、河野外相が「金メダル獲得を」と激励の言葉を述べた。ドルジ外相は、「歴史的建造物にお招き頂き、嬉しく思う。実りある訪日となった」と話し、トブゲイ首相の今回の訪問は非常に充実したものであったと述べた。

河野大臣は、皇室・王室の往来、64年の農業専門家である西岡京治氏派遣依頼の対ブータン支援の成果などに言及し、今後もブータンの経済社会開発への支援を継続し、ボランティア派遣を検討する旨を伝えた。



トブゲイ首相を出迎える河野外相 (出典：外務省ホームページ)



外相会談 旧吉田邸にて (出典：外務省ホームページ)

河野外相 ブータン訪問

河野外相は、6月22日からブータンを訪問。初の日本閣僚のブータン訪問となった。医療、人材育成への支援をすることで合意した。



ワンチュク国王と河野外相 (出典：外務省ホームページ)

安倍晋三首相は、6月5日の経済財政諮問会議で外国人労働者の受け入れ拡大を表明した。安倍首相は、諮問会議で地方の中小規模事業者の人手不足の深刻さを説明し、「移民政策」とは異なる旨を強調した上で、「一定の専門性や技能を持つ即戦力の外国人からの人材を幅広く受け入れる仕組みを早急に構築する」と訴えた。日本の労働人口は約6600万人。昨年10月末時点で、外国人労働者は約127万人で、労働力の約50人に一人は外国人ということになる。

外国からやってくる技能実習生や留学生アルバイトの数は増えているが、在東京ブータン名誉総領事館でも、在留ブータン人が直面する問題についての問い合わせ、相談を頻繁に受ける。「ジャパニーズドリーム」を現実化したいと高い志を抱き、留学斡旋会社に多額の借金をして授業料を支払い、昼夜惜しまずアルバイトを掛け持ちし、学業よりも留学費の借金返済に追われるケースもある。「週28時間以内」の就労制限違反にもなり兼ねず、借金を返済できないという深刻な問題に悩まされる。

その結果、日本に対して失望して母国へ帰ることを余儀なくされるケースも多くなる。ブータン人だけに限られないが、日本政府による外国人留学生の実態把握、問題への対策が大いに期待される。

時事特集 外国人就労拡大

活動内容

- ネットワーク・サービス
 - アセアン各国諸機関とのネットワーク
 - 国際交流に関する支援活動
- ビジネス・サポート
 - 企画・開発業務等に関するサポート
 - 海外進出・合併企業等に関するサポート
- 教育・研修・研究活動
 - 国際会議・シンポジウムの開催
 - 海外視察団派遣
- 出版活動
 - アセアン時事ニュースの発行
 - 政治・経済・文化資料の提供

アセアン加盟国

- | | |
|--------|--------|
| インドネシア | マレーシア |
| フィリピン | シンガポール |
| タイ | ブルネイ |
| ベトナム | ラオス |
| ミャンマー | カンボジア |
| 日本 | 中国 |
| 韓国 | |

『本会は、日本とASEAN諸国との相互の文化的理解を基盤として、経済的社会的発展と国民相互の友好協力を貢献することを目的とする』



本部：東京都千代田区神田錦町3-2
電話(03)5280-6123



新時代を切り拓き、企業の発展に貢献する経済団体です。

JEPA 会員企業紹介

株式会社ピュアソン

代表取締役会長 浦辺修一氏

URL. www.pureson.co.jp
TEL. 0120-004-109

「環境にやさしい」「人にやさしい」洗剤の専門メーカー

株式会社ピュアソン（東京都豊島区、代表取締役会長 浦辺修一氏）は洗剤ワックス等の開発から製造販売までを行うメーカーである。国内大手企業、TV通販、カタログギフト向けのOEMの実績も多数あり、その商品数は千種類以上にもなる。選ばれ続けて20年、未だお客様が増え続けている。

世界初のカビ処理技術「カビ処理革命」

ピュアソンが独自に開発した特許取得済みの薬剤三種を含む、計4種の薬剤を組み合わせて強力なカビを落とし、カビの再発を防ぐ処理施工「カビ処理革命」が2015年にスタートした。

「防カビ剤」「遊離塩素剤」「結合塩素剤」の交互処理で、従来処理ではできなかった深部の菌糸除去ができる。本手法で本年2月に特許公開されている。大手食品工場多数を含む食品工場、食品スーパー、ホテル、病院、美術館等で、100例以上の施工実績を重ねている。

従来のカビ処理技術との違い

従来のカビ処理の問題点は、ボードを張り替えるか、防カビ塗装をするかの方法しかないこと、施工には足場を組む必要があり、長時間工場内での作業をストップしなければならぬという欠点があった。また、施工後も短期間でカビが再発してしまうという問題もあった。

- 株式会社ピュアソンの「カビ処理革命」は
- ① 足場不要、半日で処理が完了
 - ② 低コストの定期メンテナンスで美しい環境を維持
 - ③ 塩素臭などの薬剤臭の問題を大幅に改善
 - ④ 薬剤の安全性を大幅に改善

カビに困っている現場が求める理想を「カビ処理革命」では実現できるのである。

カビ処理革命の今後の展開

現在、日本国内各地に33社の認定施工代理店「チームカビプロ」が活動している。今後はもっと広い範囲で活動できる体制を整えている。

昨年11月、株式会社ピュアソンの浦辺修一氏が、日本記者クラブにて記者会見を行って以来、大手食品メーカーや食品スーパーからの問い合わせが増え続けている。

まずは効果を確かめたいとテスト施工をしているが、正式受注に結びつくことが多い。これまでの2年間の施工実績は、1000件を超える。

現在は病院やホテルからの問い合わせも増えており、対象業種の更なる拡大が近年の目標となっている。

カビ処理革命 施工例

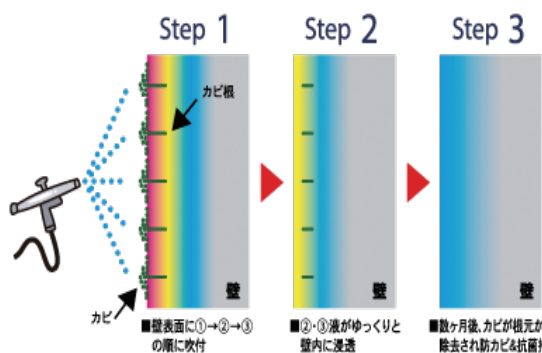


練乳製品工場の施工例

揚げ物工場の施工例

カビ処理革命（使用する薬剤は全部で4種類）

- ① ストロングジェル
- ② プレイカー
- ③ インペーダー
- ④ ストッパー



- ① ストロングジェル（超強力・低塩素臭の速攻除菌剤）
低塩素臭の次亜塩素酸ナトリウムをジェル化した、超強力&速攻タイプの除菌剤。※処理直後はカビの色まで分解。
- ② プレイカー（極めて安全な除菌成分）
口に入っても肌に触れても安心な低濃度の次亜塩素酸を使用したカビ分解剤。※処理直後はカビの色まで消えませんが、カビの菌糸は分解。
- ③ インペーダー（特殊浸透剤）
素材の奥まで入り込んだ菌にじっくりと作用し、剥離・分解能力を高めます。
- ④ ストッパー（特殊防カビ・抗菌・殺菌防汚剤）
口に入っても肌に触れても安心な防カビ・抗菌成分を対象面に密着させ、長期間防カビ・抗菌効果を維持。



国交60周年 日本・インドネシア特集

地理が生む重要性



インドネシアの地理的特徴

インドネシアは、太平洋とインド洋を結び、世界の海洋交通には多大な影響力を持っている。それが故に米国や日本は、インドネシアとの結びつきを重要視し、中国の進出を抑えようとする。インドネシアの独自のバランス外交は、日米両国からの投資を取り込み、経済開発へと繋がっている。

バランス外交

中国は、インドネシアの投資や援助を拡大している。ジャカルタと主要都市バンドンを結ぶ国内初高速鉄道計画は両国の国有企業が進めている。ジョコ現インドネシア大統領は、中国寄りとの見方も強いが、最近では日本や米国との繋がりを重視していることがわかる。「最も親しい首脳は安倍晋三首相だ」などの発言においても顕著だ。

ジャカルタで建設中の同国初の大量高速輸送システム、ジャカルタ郊外の大規模港湾、中部ジャワ州での両国の官民による大型火力発電所の建設などのプロジェクトを進行し、日本とインドネシアとはインフラ開発で協力関係を深めている。

インドネシアの政府高官は、「インフラ需要は巨大なため、一カ国だけの援助ではまかなえない」と話す。中国からの支援を受けつつ、日本と米国との連携も図り、中国側に偏らないようなバランスを取っている。ジョコ大統領は、当初は外交を苦手としていたが外交政策にも積極的に取り組んでいる。

著しい経済発展

インドネシアは、2050年には国内総生産（GDP）が世界で第4位になるという予測もある。海外から投資を募り、経済成長を通して世界的な経済大国としての地位を築くことを目指す。海洋交通においては、有利な地形を活用し、自国を輸出拠点として発展させる考えをジョコ大統領は明らかにしている。

14年10月に就任して以来、外資規制の緩和やインフラ開発の許認可の簡素化といった海外からの投資を呼び込むためのインフラ作りを尽力してきた。インドネシアは、50年には中国、米国、インドに続いて世界第4位の経済大国になると予測される。

安倍首相とジョコ大統領
2017年マニラで行われたアセアン首脳会議にて
(出典：外務省ホームページ)

日本との外交

日本とインドネシアの国交は、今年60周年という節目を迎えた。日本がインドネシアを援助する形からパートナーシップを結んで、両国が地域発展のために相互協力する関係に変わってきている。

日本はインドネシアへこれまで政府開発援助(ODA)として約4兆8千億円もの資金を提供してきた。経済的援助と同時に、天然資源に乏しい日本は、天然ゴム、液化天然ガス、石炭、鉱物、紙パルプ、エビやマグロをはじめとした海産物、コーヒー豆などの供給国としてインドネシアを頼っていた。

日本企業にとり、インドネシアは、天然資源の源であり、人件費を抑えて製造する大切な拠点となった。国際協力銀行(JBIC)の13年度の調査によると日本の製造業にとつて最も有望な進出先としてインドネシアが選ばれている。

トヨタ、ホンダ、味の素などの日本企業が製品開発や現地生産を通じ、インドネシアの消費者に深く浸透している。日本食も現地の人達に好まれ、大戸屋、吉野家などのレストラン、そごう、無印良品、ユニクロなどのファッション、小売、百貨店も次々に出店している。

日本のドラマ、アニメ、ビデオゲームといった日本のポップカルチャーも現地の人達には非常に人気が高い。また近年、インドネシアでは、高校で第二外国語の一つとして日本語が学ばれている。日本語教育機関の数は韓国、中国に次いで第3位である。言語教育機関の普及は、80年代以降、日本企業の進出や日本人観光客の増加が背景にある。国交60周年を迎え、日本にとってインドネシアは重要な親日友好国となっている。



新時代を切り拓き、企業の発展に貢献する経済団体です。

【企業様 広告欄】

広告掲載をご希望の企業様は日本経営者同友会までご連絡をお願いいたします。



私の家に宅配ロッカー

私たちフルタイムシステムは、フルタイムロッカーという宅配ロッカーを創り続けて33年になりました。宅配ロッカーとは、不在時に届く宅配便を24時間いつでも受け取れるように保管しておくロッカーです。これからは、多くのみなに、便利で快適なライフスタイルをお届けするため、業界のハイオピカンパニーとして、マンションはもちろん、オフィス、街、戸建て住宅へサービスの開発と提供を続けてまいります。

5月1日(当社創立日)は宅配ボックスの日です フルタイムロッカー

信頼と安心の実績。
マンション宅配ロッカー設置棟数

業界No.1 世界トップシェア

環境保全
功労者表彰
受賞

全国宅配ロッカー
設置棟数(マンション)
30,000棟

2018年3月時点 当社調べ



株式会社フルタイムシステム <http://www.fts.co.jp>

東京 1-10-1003 東京駅前住居ビル10F TEL:03-6881-4931
札幌 1-1-10011 札幌駅前ビル10F TEL:011-644-4761
仙台 1-1-10011 仙台駅前ビル10F TEL:022-222-4350
名古屋 1-1-10011 名古屋駅前ビル10F TEL:052-211-6471
大阪 1-1-10011 大阪駅前ビル10F TEL:06-6281-0281
福岡 1-1-10011 福岡駅前ビル10F TEL:092-222-4350
札幌 1-1-10011 札幌駅前ビル10F TEL:011-644-4761
仙台 1-1-10011 仙台駅前ビル10F TEL:022-222-4350
名古屋 1-1-10011 名古屋駅前ビル10F TEL:052-211-6471
大阪 1-1-10011 大阪駅前ビル10F TEL:06-6281-0281
福岡 1-1-10011 福岡駅前ビル10F TEL:092-222-4350

犯罪の被害にあった
たいせつなひとを失った
それはとても辛く悲しいことです
私たちが被害者支援都民センターは
犯罪被害にあわれた方の
刑事手続きや心理的回復の
お手伝いをしています
いままでの生活を取り戻し
一歩を踏み出せるように
ともに寄りそい
支えになります
一人で苦しまないで
安心してご相談ください

東京都公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体 東京都総合相談窓口
公益社団法人
被害者支援都民センター
Victim Support Center of Tokyo

電話相談 *相談者の秘密は守られます
03-5287-3336

月・木・金 午前9:30~午後5:30
火・水 午前9:30~午後7:00
(祝日・年末年始を除く)

**相談・支援
無料**

<http://www.shien.or.jp> 都民センター 検索

当センターでは、賛助会員・ご寄附を募集しております。皆さまの温かいご支援をお待ちしております。
事務局 03-5287-3338

琉球泡盛
久米仙

沖縄の歴史と文化に育まれ、
受け継がれてきた銘酒琉球泡盛

久米仙酒造株式会社
URL <http://www.kumesen.co.jp/>

東京支店 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-7-16 報徳ビル6F TEL 03-3291-7771 FAX 03-3291-7772
本社・工場 〒900-0074 沖縄県那覇市宇字井真155番地 TEL 098-832-3133 FAX 098-854-1759



日本経営者同友会は、新時代を切り拓き、企業の発展に貢献する経済団体です

■ご挨拶

企業を取り巻く環境が目まぐるしく変化する今日、その変化への迅速な対応が企業経営者の最大の課題と言えます。こうした状況の中で、中小企業経営者たちは自らを守りぬぐために、本質的な情報や真に価値ある知識によって、新しい事態に生き抜く方策を見出し、即時実現していかなければなりません。経営者同友会は、国際的な視野を持ち、国内外のシンクタンクと共に常に最新情報が入手できる人脈ネットワーク作りをしており、そのネットワークを活用することで、より多くのニーズに応え、より充実した経済活動の展開を目指しております。会員の皆様のお役に立てれば幸甚に存じます。



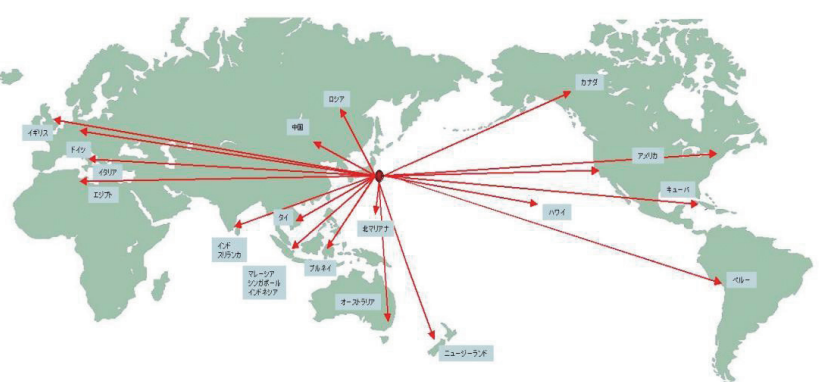
会長
下地常雄
Tsuneo Shimoji,
Chairman

『人脈』

- 人脈は企業競争を生き抜く強力な武器です。
- 御社の発展に必要な専門知識は充分ですか？
 - 御社の事業活動の幅を大きく広げませんか？
 - 地理的な制約を超え、さらに海外への進出を検討しませんか？

日本経営者同友会では、豊富な経験と知識を備えた多くのスタッフによるサポート及び、会員企業様が相互に発展できるようなチャンスをご提供いたします。また、長年に亘り築いてきた強力な海外の人脈を活かし、グローバルな企業展開のサポートをいたします。

国際化時代のビジネス環境に対応するJEPANETネットワーク



日本経営者同友会グループ団体

- 日本経営者同友会
<http://www.jepa-net.com>
- アセアン協会
<http://jepa-net.com/asean>
- 在東京ブータン名誉総領事館
<http://bhutan-consulate.org>
- 特定非営利活動法人国連友好協会
<http://japan-un-friendship-association.org>

